

# K クリップライト取扱説明書 基本

size:A4 time:2015.4

本書は必要なときにいつでもご覧いただける場所に保管してください。

## 取扱い上のご注意

[安全のために使用前に必ずお読みください]

保存用

YAZAWA  
ヤザワ  
株式会社  
商品お問い合わせセンター  
TEL 03-5812-1051  
http://www.yazawa.co.jp

このたびは当社クリップライトをお買い求めいただき誠にありがとうございます。  
本製品はご使用方法を誤ると事故、破損の原因となり、危険が生じます。お客様の安全確保のため、ご使用前には必ず本書をお読みの上、正しくご使用ください。

## 安全上のご注意 お使いになる人への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを説明しています。

誤った取扱いをした場合に生じる危害や損害の程度を区分して説明しています。	お守りいただく内容を図記号で説明しています。
<b>△警告</b> 人が死亡または、重傷を負う可能性が想定される内容を示します。	禁止事項
<b>△注意</b> 人が傷害を負う危険および物的損害の発生が想定される内容を示します。	指示を守る 強制

### ■設置場所について

器具の取り付けは、下記に従い確実に行ってください。 (器具の取り付けに不備があると、火災、感電、落下によるけがの原因になります。)		警告
<b>強制</b> ●クリップライトは、確実に固定できる場所を選んで取り付けてください。 右図のような不安定な取り付けは落下のおそれがあるため、絶対にしないでください。 ●ヘッド部分を被照体、壁、床などから離して設置してください。	X   X   X   X   X   X   X	かかりしろが少ない 板厚が薄い 板厚が厚い 丸パイプ 下側からの設置 平らでないところ

### ■ご使用にあたって

警告	
<b>強制</b> ●異常・故障時には直ちに使用を中止し、電源プラグを抜いてください。 (火災・感電の原因になります。) <異常・故障例> ・本製品から煙、異臭が発生した ・電源コードが傷んできた(芯線の露出、断線など) 上記の場合は、速やかに使用を中止し、お買い上げの販売店または弊社商品お問い合わせセンターにご相談ください。	●本製品に布や紙など燃えやすいものを被せたり、燃えやすいものを近くに置いたりしないでください。(火災の原因になります。) ●不安定な場所での使用はしないでください。(火災の原因になります。) ●コンセントの定格を越える状態で使用しないでください。(火災・感電の原因になります。) ●本製品の隙間に金属物などを差し込まないでください。(火災・感電の原因になります。) ●本製品の定格電圧(交流100V)以外の電圧で使用しないでください。(火災・器具の過熱などの原因になります。)
<b>禁止</b> ●シングは必ず本製品に表示されているものをご使用ください。 (火災の原因になります。) ●電源プラグは根元まで差し込んでください。また電源プラグにはこりなどがたまっているいか確認し、電源プラグを定期的に抜き、乾いた布で拭いてください。(湿気などで絶縁不良となり火災の原因になります) ●電源プラグの抜き差しは必ずプラグ本体を持って静かに行ってください。(電源コードを引っ張るとコードを傷め火災、感電の原因になります。)	●濡れた手で本製品に触れないでください。 (感電の原因になります。) ●本製品の分解、改造、部品の変更、器具や光源への着色などしないでください。(感電、漏電、事故の原因になります。)

注意	
<b>強制</b> ●本製品と被照射面との距離は30cm以上離してご使用ください。 (火災、被照射物の変色、変形の原因になります。)	●本製品は周囲温度約5°C~35°C以外では使用しないでください。 (故障の原因になります。)
<b>△</b> ●本製品の側に温度の高くなるストーブや、発熱体を設置しないでください。 (火災、変形、故障の原因になります。) ●電源コードを本体に巻きつけたりしないでください。 (火災、感電、コードの絶縁不良の原因になります。)	●高温多湿な場所や、直射日光があたる場所に置かないでください。 (本製品の変色、変形、故障の原因になります。)
<b>○</b> ●お手入れの際は、電源プラグを抜いてください。(感電の原因になります。) ●本製品の移動時や器具を使用しないときは必ず電源プラグを抜いてください。(火災、火傷、故障の原因になります。)	●本製品は屋内専用です。屋外では使用しないでください。 (絶縁不良、感電の原因になります。) ●調光器やリモコン式点灯器などと併用しないでください。 (故障、発熱などの原因になります。) ●本製品の移動や設置時に指をはさまないようにしてください。 (けがの原因になります。) ●光源を直視しないでください。(目を痛め、けがの原因になります。)

### ■お手入れについて

- 明るく安全にご使用して頂くために、定期的な清掃と点検をしてください。
- お手入れの際には、電源を切り、光源および器具が完全に冷えてから行ってください。
- 本製品の汚れは柔らかい布でふき取ってください。汚れが落ちにくい場合は中性洗剤を柔らかい布に含ませてよく絞ってから軽くふき取ってください。
- シンナー・ベンジンなど揮発性の薬品やカビ取り剤、殺虫剤などのスプレー、クレンザーなどは使用しないでください。付いたときは、すぐにふき取ってください。
- 本製品を丸ごと水洗いなどされると、感電、故障、サビの発生などの原因になりますので行わないでください。